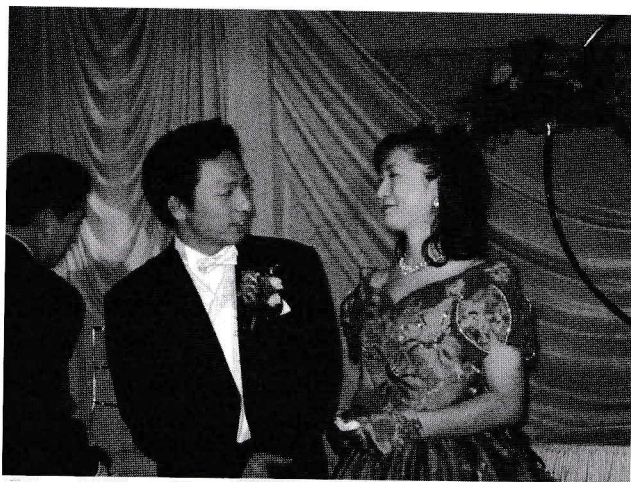


AMUSEMENT SQUARE stage



▲祝・新しいステージを踏んだ西塚さん夫妻

つしやる、お馴染み?の安達さんに来ていただいております。まあ相も変わらぬメンバーですが、とりあえず、こんばんは。
西塚 こんばんは。
安達 どうもです。
—早速ですが、今年はお二方にとつてどんな年だったんでしよう。
西塚 ふふふ、どんな年って…。
—あら、これは失礼しました。まずはご結婚おめでとうございます。
西塚 ありがとうございます。
—新居でも、ハプニングに富んだ生活をされていると伺っております。いろんな事件を巻き起こしたりしてるとか…。プールもどき事件とか…。
西塚 え、えいと、それはちょっと置いて
…、安達さんはどんな年だったんですか。
安達 そうですね、プラスワンシアターでは、紫葉実さんとともに一緒に公演できましたし、他の劇団のスタッフの手伝いなんかもさせていたいで、まあ、仕事の方もバタバタしてましたけど、結構楽しく

やらせてもらって充実してましたね。
—そう言えば、私も手伝いに行つてましたけど、お2人とも、昨年10月に開催された、「南部道楽千年祭」の野外劇に参加されてたんですよね。初めて立ち上げた新しいお祭りということでも、色々苦労があったと思います。が、いかがでしたか?
安達 私は、武士の役数人の中の1人だったので、稽古量が少ないのが不安でしたが、まあ、楽しくやらせていただきました。でも、全体を見なければならなかった西塚さんは、大変だったんじゃないですか。
西塚 そうですね。どういう祭りを立ち上げるかという企画段階から携わっていた経緯もありまして、責任もありましたので、何とかやり遂げましたけど、やっぱり正直大変でした。私自身大変だったという事もありましたが、八戸ユニークパレエの久保先生をはじめ、出演して下さった皆さんに、脚本の遅れもあったんですが、十分に意図を伝えられなくて、祭りに参加したという事を楽しんでいただけない部分があったのが、とても残念でしたね。今年も開催される祭りのようですから、昨年の経験を活かして、よりいい祭りにしていただきたいです。
でも、楽しかったですよ。
安達 主役を務めた根谷先生も、

新春トーク

演劇空間スペースベン

西塚さんがいなかったら出来なかった舞台だと言っていましたからね。
ところで、ベンさんの公演は、いつになるんですか?
田中 え、それは…。まあ、今はつきりしてゐるのは、今年は県民文化祭が三八地区となりますので、また、テアトロ・ベエでの活動を再開する事になると思います。現時点ではつきりしてゐるのは、脚本を長尾広海にしまし。

んにお願ひして、タイトルは：ちょっとまだ内緒にしておきましょう。公演日は今のところ、10月の4・5・6日を考へて進めてゐるところです。
はいはい、一人芝居もやりますよ。

—何か最後はしゃしゃり出てしまいましたが、今年も希望と勇気を持ってチャレンジしていきたいと思います。皆さんよろしくお願ひしまし。

〈文/田中 勉〉

1月のFriday Amusement Negative Shop

■1月4日 (413回)
安達良春プラスワン
シアター 未定
その後、「勝手に忘年会」

■1月11日 (414回)
未定

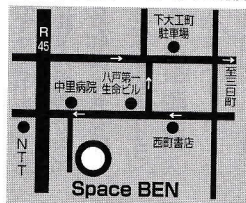
■1月18日 (415回)
未定

■1月25日 (416回)
未定

※スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

FANSでは、脚本を広く募集しています。何か表現したくても読み出せないあなた、一度「物語」を書いてみませんか? FANSでは、そんな方の思いを大切にしたいと思っております。

※全て午後7時30分～、料金500円
チケットはスペースベンにて販売



駐車場はございませんので、車のご来場はご遠慮下さい。
(近くに西町書店駐車場有り)

問 スペースベン
八戸市柏崎1-11-8
☎FAX 43-9876

スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>
Eメールアドレス fans@spaceben.com